

第 4 回 (10/29) 職場世界の理解 ——受講者によるアルバイト体験報告

1. BBS 投稿から

「〇〇銀行の裏側を見て、1人で60社近くを担当していたり、休日にも左遷されないために支店長と外回りをしに行ったりと過酷な労働環境を知った。しかし、それはここだけで行われている特別なことではなく、あらゆる所で普通に起こっていることなのだろうなと思うと社会人とは多くの課題を日々背負って生きていかなくてはならないので大変だなと思った。」

「ブラックとホワイトってどうせ良いグッドバットみたいなレベルだろうと思ったけど知識不足で悲しくなった。良い社会勉強になると思った。」

「〇〇銀行の映像を見て1人が担当する取引先の多さに驚いたと同時に会社が設けた目標を達成するために休日にも外回りをするなど過酷な労働環境であることを知った。今回〇〇銀行の映像を通して改めて仕事の大変さについて学んだ。」

「…上から指示されたら無理とは言えないと言うことがわかった。断ったら給料が下がったり、自分の評価が下がったりする。悪い時はクビになってしまうこともあることがわかった。1人60社もの取り引きをしなければいけないので大変な仕事なんだと思った…。」

「〇〇銀行の映像を見て、取引先の方に5社も話が来ていて、社長相手に喋られる能力・知識・技術の必要を感じた。ではないと、信頼してくれなく取引が交渉しない。また、社員は1人何十社とノルマにおわれ厳しい。今では、ノー残業なのに仕事の量は変わらない、時間に追われているから通勤の必死さが分かった。」

「〇〇銀行の映像を見て、1人で担当する取引先の多さや1日に10社回るという話を聞いて、自分だったら嫌になって投げ出してしまいそうだった。OBだからお金を返してと言えないというのも、日本人らしい考え方がどうかと思う。そこはきちんとすべきだと思った。」

「会社の立て直しの為、社長が出した案に社員は従う以外の選択肢が無いことを映像で見て痛感した。社会に出たらというより今からでも自分の意見を少しでも言える人間になりたいと思っていたが、そうはいかない場面もあるのだと知った。」

「上が決めたことをこちらはやっていたのに、やれ手間がかかり過ぎだ、これは無駄だ、規約なんか関係ないだなんて言われたら、わたしはクソガキなので何言ってんだこいつ、こっちだってめんどくせえけど間違いがないためにやってんだろ、あんたらが決めたんだろって思っちゃうなあって感じました。」

過去の投稿から

「今回は映像をみるだけだったけど、職場の状況をみるだけでその職場のどんな服装ならいいのか、どんな髪色ならいいのか、などの情報が得られた。このことから どんな些細なことでも情報が得られる ことを知った。また今後の就活でも役立つそうだったと思った。」

「今回の講義を受けて、仕事の難しさ厳しさを動画を見て感じました。ミスをしたら、首ではなく飛ばされるっていつそうなるか正直分からないことだと思うので 家族がいる人 とかは生活に関わる重大なことだと思います。まだ、自分が将来どんな所で働いてるが想像できません。でも、動画を見て、働くってこういうことだということを知れてよかったです。」

2. 第 2 回までの課題 (再掲)

あなたのこれまでのアルバイト体験やご家族・知人の働きぶり、マスコミ情報などから…、「働くこと、会社、職場などに対するあなた自身の疑問」

- 原則として、全員分を集約し全員にレポート集として配布します (予定)。
- プライバシー情報 (個人名、勤務先名称など) は仮称を用いるなどの工夫をお願いします。
- 分量：A4 用紙 1 枚にプリントアウトして提出 (学籍番号と氏名を記入。表紙不要)
- 期限：次回 10 月 1 日 (火) 授業時 までに

- ① 添付ファイルでメール (tenomoto@komajo.ac.jp) または、
- ② 教室に持参

3. 今回 (10/29) のプレゼンについて (再掲)

第 4 回 (10/29) 受講者によるアルバイト体験報告

- 前項「疑問レポート」をベースに (別内容でも可)
- PowerPoint でプレゼン
- 持ち時間 10~15 分程度で

4. 職場世界の理解 ——受講者によるアルバイト体験報告

5. 次回の予告

11 月 5 日 ホワイトカラーの業務

以上

【授業 HP】 <http://t-enomoto.la.coocan.jp/komajo/>

【BBS】 <http://9113.teacup.com/tenomoto2/bbs>